

# 共同 PBL 開催プログラム

開催日程：9月21, 22, 24, 28, 29日

式次第

## 9月21日

1回目 (10:50-12:05)

- ・開会の挨拶
- ・課題提示：3クラスの課題を順に提示 (1課題 15~20分程度)

\* beginner, Middle, high-end

2-3回目 (13:30-16:20) **適宜, 休憩をはさみながら進行**

- ・Python 速習, Matlab チュートリアル (ブレイクアウトルームへ移動)

\* beginner クラス：Matlab 操作方法の説明

\* Middle クラス：データに関する説明

Python 速習は各大学で行う

\* high-end : コンペティション用の課題を一つ選択

## 9月24日

9回目 (15:10-16:20)

- ・Office Hour (ブレイクアウトルームへ移動)

## 9月28日

12回目 (15:10-16:20)

- ・各大学で成果発表を行うグループ数を連絡

## 9月29日

昼休憩 (12:05~13:30) の間に Zoom でスライド全画面の確認

14・15回目 (13:30-16:20)

- ・最終発表：beginner, Middle, high-end の順番で成果発表

Beginner：高知大学 (2G), 愛媛大学 (3G), 島根大学 (1G), 大阪大学 (1G)

Middle：大阪大学 (1G), 和歌山大学 (3G)

high-end：広島工業大学 (2G)

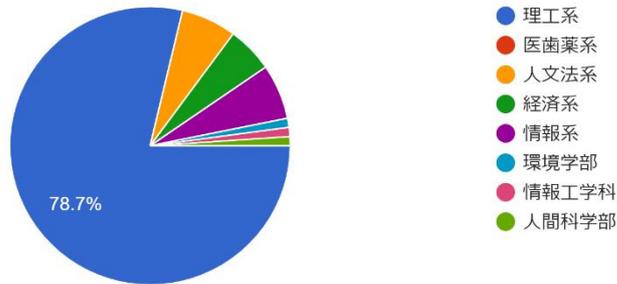
# 共同 PBL 開催プログラム

開催日程：9月21, 22, 24, 28, 29日

## アンケート結果

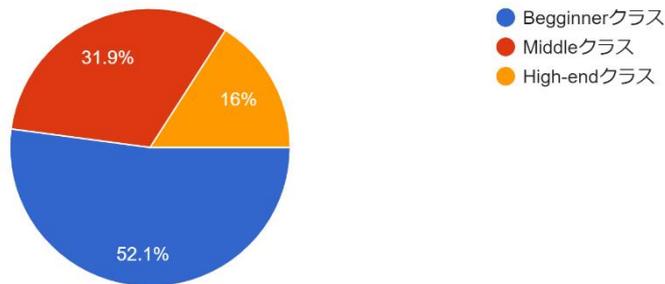
### 所属部局

94件の回答



### 参加クラス

94件の回答



### 課題内容の難易度は如何でしたか？

94件の回答

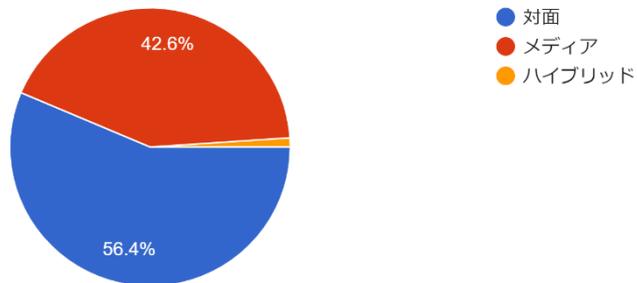


# 共同 PBL 開催プログラム

開催日程：9月21, 22, 24, 28, 29日

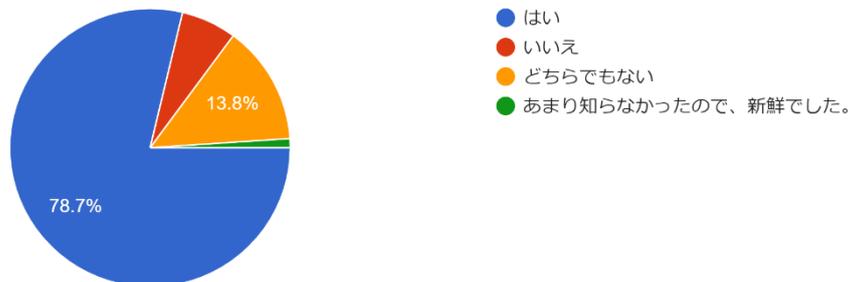
対面、メディア、ハイブリッドのどちらで参加しましたか？

94件の回答



今回のスタディグループ・PBLは期待通りでしたか？

94件の回答



その理由を記入して下さい（一部抜粋）：

- プログラミングの技術が無くても、識別器の作成過程を学ぶことができたから。
- ヒトの動きを認識する識別器の作成を行いました。どのような動きを認識させるのか、どんな場面での活躍が考えられるかという観点で様々な意見が出ていたのがとてもよかったです。
- プログラミングの知識がほとんどなかったが楽しく AI について学ぶことができたから。
- 機械学習に振るう事ができて非常に良かった。学習テーマも多く考えられて、実際に学習させた分類器の成果もみれて非常に良い体験だった。
- 初めて触れるプログラムを体験できたという点と、結果的に大学代表としての発表までしたことによりグループワークの経験も想定以上に得られたという点に満足しているからです。
- ビギナークラスだったのですが、数理の知識はほとんどなかったのに、とても楽しく機械学習を勉強できた。
- プログラミングの知識が全くありませんでしたが、概要を理解でき、どのように運用するのかを段階的にかつ実践的に理解できたから。

# 共同 PBL 開催プログラム

開催日程：9月 21, 22, 24, 28, 29 日

- 機械学習の入門を学習する上で **beginner** クラスの内容はやりやすいと感じたから
- 機械学習に触れたことが無かったので、今回 **Beginner** クラスで初歩から丁寧に触れられて楽しかったです。
- **Matlab** についてちゃんと勉強しました。機械学習についても、昔よりだいぶ深く理解できるようになりました。
- これまでの授業で **python** を使用する機会はあったものの、あまり理解が追いつかないところが合った。今回の講義では自分のペースで行えたため、かなり理解が深まったように思える。また、興味がこれまでよりも湧いた。
- **Middle** クラスにおいて、実際のデータを利用し、課題に取り組むことができたため。
- 今回の講義の中で目的を達成するためにどのようにアプローチしたらいいかグループで話し合い、結果を考察するというのは、とても楽しかったしこれからは役立つ経験だなと思ったから。
- 座学の授業のように一人で単純に行っていくだけだと思っていたが、グループで協力しながらラフな感じで行う事により、より頭に入ってきたし、楽しく活動することが出来たから。
- 各々がアイデアを出し合い、共有しながら、同じテーマについて機械学習を用いた課題解決に取り組むことができたためです。
- 他のグループの発表を聴いていると、凄くまとまった話を、しかも分かりやすく伝えており、ためになる内容が多かったので、全体としては良かったと思う。
- 一人だけではなくチーム一丸となって一つのものを作り上げるという点でコミュニケーション力や企画力、機械に接することができる等本当に様々な力がついたと感じたから。
- グループで協力して課題に取り組むのもよい刺激になってよかったです。
- 個人でやっている则味わいえないような、分担作業、多くの人の考え方を知ること、などができたから。